



令和5年度「えがお あふれる 川東小学校」の教育

川東小学校の特色ある教育

【教育目標】
かしこく やさしく たくましく

【学びの合言葉】
「夢や目標」に向かってチャンス・チャレンジ・チェンジ

【目指す子どもの姿】
ふるさとを愛し 夢や目標をもち 進んで学び合う子ども

- ・保護者の願い・地域の願い
- ・子どもはふるさとの宝
- ・知識基盤社会の到来

ふるさとを愛し【あい】人となかよくかかわり【ひと】自分を見つめ【じぶん】自分らしく生き【いきる】未来を切り拓く子【みらい】

- ・子どもが輝く新発田の教育
- ・新潟県 学校教育の重点
- ・しばたの心継承プロジェクト

＜まなびの重点目標＞
進んで学び合い、確かな学力を身に付ける子ども

＜こころの重点目標＞
いじめ・差別をしない、許さないやさしい子ども


＜からだの重点目標＞
進んで運動し、健康的に生活する子ども

＜目 標＞

- 学校生活アンケートで「国語や算数の学習が分かる」と答える児童が70%以上にする。
- 学校生活アンケートで「関わり合いを通して、自分の考えが広がったり、深まったりした」と答える児童が70%以上にする。

＜主な教育活動＞

- 「問い」「学習課題」を明確にし、授業のめあてと正対した振り返りのある「分かる授業」を行い、学力の向上を図る。
- 発言や記述、ICT 機器の活用などを通して、考えや気付きを表現したり、共有したりする授業を行い、学びが深まるようにする。




＜目 標＞

- 学校生活アンケートで「友達のよさやがんばりを認め合っている」と答える児童が80%以上にする。
- 学校生活アンケートで「すすんであいさつができる（自分からあいさつする・あいさつをしっかり返す）」と答えた児童が80%以上にする。

＜主な教育活動＞

- 学級での活動や児童会活動などで、お互いのよさやがんばりを認め合い、自分の成長や努力を実感できる活動を行う。
- あいさつや温かい言葉かけ等にかかわる取組を通して、あいさつの必要性を理解し、実践できるようにする。




＜目 標＞

- 学校生活アンケートで「体育や運動に関係する行事では、めあてに向かって一生懸命取り組むことができた」と答える児童が85%以上にする。
- メディアコントロールウィークでメディア使用の目標時間を達成した児童が80%以上にする。
- 給食で赤・黄・緑の食べ物をバランスよく食べる児童を70%以上にする。

＜主な教育活動＞

- 体力向上のために、学期ごとに運動を親しむ期間や行事を設定する。1学期・・・体カテスト 2学期・・・マラソン大会 3学期・・・なわとび、スキー
- メディア使用時間やコントロールの仕方について学級で話し合い、良い取組を委員会や学級便り、保健便りで共有する。また、家庭との連携を推進していく。
- 食に関する指導を年間通して実施する。



＜生きる力を育む「しばたの心継承」と生活科・総合的な学習の時間の充実＞

- ・ふるさと川東、新発田の「人、もの、こと」から「しばたの心」を学び、郷土愛を育む活動の充実
- ・ふるさとの「食」と「農」を中心に心を耕し、情操に働きかける豊かな体験活動
- ・バランスのよい食生活から健康について学ぶ「食育」の時間

学ぶ楽しさ=学びに向かう力

＜川東地区学校間連携＞

- ・保、小、中、特との連携(二王子会)
- ・いじめ見逃しゼロスクール集会←メディアに関わる連携
- ・新発田竹俣特別支援学校との交流学习

＜【教育村 川東】 地域連携＞

- ・小中あいさつ運動 ・川東地区小中学校二王子登山
- ・川東地区自治連合会教育環境支援部との連携
- ・地域全体での登下校見守り活動 ・学習支援ボランティア

＜公正に個別最適化された教育の実現＞
～一人一人の環境を軸に～

- ・双方向型(指導者と学習者)の学び合いの授業づくり
- ・個々の特性に対応した授業のユニバーサルデザイン
- ・ICT を活用し、各自の考えや多様な意見を即時共有

＜人間尊重の心を育てる「人権教育、同和教育」＞

- ・人権教育、同和教育の視点に立った道徳教育の推進
- ・「生きる」等を活用した授業づくり
- ・全校道徳授業公開による保護者・地域との連携

＜一人一人を大切に特別支援教育の充実＞

- ・個別の教育的ニーズに基づいた指導と合理的配慮に留意した支援の実践
- ・互いを理解し支え合うための交流学习の充実

＜郷土愛を軸としたキャリア教育＞

- ・「夢や目標」を意識させる取組
- ・キャリア教育の視点による教育活動
- ・ふるさと学習での講師 等

